

JUDI 総会エクスカージョン案内

9 : 30

淀屋橋

- ・ 元禄時代に堂島・中之島を開発した淀屋常安が米市場を設けた堂島方面へ渡るため、自費で架けたと言われる。
- ・ 現在の淀屋橋は、御堂筋の拡幅工事に伴い昭和 10 年（1935）に完成。
- ・ 橋としてはほとんど例のないデザインコンペが行われ、全国から意匠設計を募集。1 等に当選した大谷龍雄案を審査委員長であった武田吾一が手を加えて実施計画が作成された。
- ・ 平成 20 年（2008）に重要文化財に指定。

ご来光カフェ

- ・ NPO もうひとつの旅クラブが企画運営。平成 18 年（2006）から開催。今年で 10 年目。
- ・ 生駒山からのご来光が見られる 10/1～8 の 1 週間だけの営業。

かき広

- ・ 大正 9（1920）年創業の老舗。かきを積んできて船の上で食べさせる商売は、江戸時代からあったそうで大阪の風物詩となっていた。
- ・ 今の法規では川では商売ができないが、かき広は既得権で認められている。ただし、今の主人の代限り。

日銀大阪支店

- ・ 旧館（辰野金吾・1903）、新館（1980）
- ・ 1980～82 年に大修復。工事の時には市民により「建物を残してほしい」という声が強くと、できるだけオリジナル形状を残した。

淀屋の碑

- ・ 江戸時代の大坂で繁栄を極めた豪商。
- ・ 江戸時代は米が経済の中心的存在。淀屋は、全国の米相場の基準となる米市場を設立し、大坂が「天下の台所」と呼ばれる商都へ発展する事に大きく貢献。
- ・ 一方、淀屋は、中之島を開拓（1609-1614）し、蔵屋敷を誘致。土地で儲ける不動産事

業者のはしり。

- ・ さらに淀屋は多角経営者だった。材木、青物市場、雑魚場市などいまでいう総合商社。
- ・ 儲けた淀屋は、武士に金も貸した。消費者金融のはしりでもある。結局、幕府により關所（けっしょ）処分を受ける。公の理由は「町人の分限を超え、贅沢な生活が目余る」というものだったが、淀屋の財産を没収し、借金をチャラにして、諸大名に対する莫大な金額の貸し付けの救済が本当の理由であろうとされている。
- ・ 4代重当は幕府の取り潰しを予期し、元番頭に命じて鳥取県の倉吉に暖簾わけをし、牧田淀屋を掲げた。牧田家5代目の4男が「淀屋清兵衛」として、淀屋橋の元の地で暖簾を掲げ、淀屋を復興させた。幕末1859年に、家財の90%を朝廷に献上して、倉吉の牧田淀屋とともに店を閉鎖。倒幕に大貢献した。薩摩、長州は、兵隊を金で買い、幕府軍に匹敵する力をもてた。

9 : 40

新住友ビルディング

- ・ 日建設計の設計で昭和37年（1962）竣工。高さ45mで絶対高さ規制下での特例許可により31mを越えて建てられたビルのひとつであり、当時は国会議事堂に次いで日本第2位の高さ。
- ・ 昭和36年（1961）に特定街区制度が創設され、本格的な超高層ビル時代に入る。

住友ビルディング

- ・ 昭和6年(1930)竣工。設計は住友工作部（長谷部鋭吉、竹腰健造）
- ・ 住友財閥の総本店として建築され、主要各社の本社事務所が入居。住友銀行本店を経て現在は三井住友銀行大阪本店営業部。
- ・ 延床面積は三井本館（31805㎡）や三菱系の明治生命館（31682㎡）を凌ぐ35983㎡で、現存する財閥系の近代オフィスビルとしては日本最大
- ・ 三井、三菱とは異なり、独自の設計事務所を組織し、国内外から逸材を集め5年以上の歳月を費やして完成した。建築途中に関東大震災が発生し、当初7階建てであった計画は、5階建てに縮小された。
- ・ 大阪財界が日本経済のイニシアティブを掌握していた20世紀前半における記念碑的な建築といえる。
- ・ 2013年によりやく西日本の拠点として、保存が決定し、今年5月に耐震改修工事完了。

9 : 45

錦橋

- ・ 昭和 6 年（1931）完成。正式名称は土佐堀川可動堰。橋の下には浄化用の水門があり、完成当時から歩行者専用橋だった。
- ・ 意匠設計は伊藤正文（いとう まさふみ）。大阪市の技師を務めた後、大阪市立大学で教鞭をとった建築家
- ・ 昭和 60 年（1985）に橋面の美装化整備が行われた際、「錦橋」へ改名。

9 : 50

フェスティバルタワー

- ・ 平成 25 年（2013）4 月オープン。設計は日建設計。
- ・ 都市再生特区により 1600%の容積を確保
- ・ メガトラス、鉄骨の板厚は 10 c m、現場溶接を行う溶接工は腕利きばかり 46 人。東京スカイツリーの溶接経験者も。溶接痕をそのままに残している。
- ・ ひとつの部材が 80 t もあるため、分割して搬入・組立。
- ・ 低層部建物外周は大臣柱という 16 本の太い柱で支えており、1 本あたり 6000 t の荷重を支持。
- ・ 旧朝日ビルのデザインを踏襲して角を丸くデザイン
- ・ 低層部のレンガは合計 22 万個。大きさは 54×13.5 c m、厚さ 8 c m で 1 個あたり重さ 10kg。10 人の職人が手作業で積み上げる。
- ・ 大臣柱を支える杭は地下 86m で日本一深い。ちなみにスカイツリーの杭は 50m
- ・ レリーフ「牧神、音楽を楽しむの図」は、彫刻家建畠覚造（たてはたかくぞう）のデザインでギリシャ神話に登場する音楽好きの牧神を表現。行動美術協会により制作され、昭和 33 年（1958）に開館した旧フェスティバルホールの外壁に掲げられた。痛みが進んでいたため、一回り大きく再制作された。

中之島遊歩道

- ・ 昭和 53 年（1978）都市計画決定。防潮堤の補強工事に合わせて、堤防天端を両側に張出し整備
- ・ 地下水のくみ上げのため地盤が沈下するとともに、高い防潮堤が設置され、川面への視界がさえぎられ、水辺の景観を楽しむ機会が失われていた。1970 年代の後半になってようやく都会のアメニティという観点から親水空間の整備が進められるようになった。

中之島三井ビルディング

- ・平成14年（2002）の完成。設計は日建設計。シーザー・ペリがファサードデザイン。

ダイビル本館

- ・平成25年（2013）の完成。設計は日建設計。関電との共同開発で総合設計を活用。
- ・解体された旧ダイビルは、大正14年（1926）に渡辺節の設計で建てられたネオ・ロマネスク様式の大規模なビルであり、保存運動が起こっていた。
- ・旧ダイビル本館の外装レンガは、解体時に18万個を手作業で取り外し、95%以上に再利用。石材の装飾品も可能な限り再利用し、近代建築として評価の高い外観やエントランスホールを再現するよう配慮した。そのため低層部は外観は8層だが内部は6層。
- ・メインテナントとして大林組大阪本店が入居。
- ・1階には旧ダイビル本館の装飾品や調度品を再現した「ダイビルサロン 1923」が設けられている。
- ・当ビルの西側には、関電不動産と共同で広場（中之島四季の丘）が整備された。

ほたるまち

- ・平成5年（1993）まで阪大医学部附属病院があった。国立大学と都市公団が土地を交換し、都市公団が事業コンペにて土地を売却。（一部定借）
- ・朝日放送は福島から移転。隈研吾の設計。
- ・オフィスビルは高等検察庁ビル。周辺の空地は公開空地ではないので、立ち入ると警備員が駆け付けてくる。建物ファサードの縦ラインは、白黒はっきりさせるコンセプトから。

蛸の松

- ・蔵屋敷には各藩自慢の松が植えられた。堂島川ほとりの久留米藩と広島藩の境の松は特にすばらしく、蛸の泳ぐような枝ぶりから、蛸の松といわれた。
- ・これはレプリカで、実際は対岸の阪大中之島センターの前あたりといわれる。

水晶橋

- ・ 昭和 4 年（1929）土佐堀川の錦橋と同じく、水晶橋は市内縦横に流れる河川・堀割の水質浄化と水位調整を目的として作られたものであり、堂島川可動堰という。

難波橋

- ・ 大正 4 年（1915）に堺筋の市電敷設に合わせて架けられた。
- ・ 橋の袂に黒雲母花崗岩のライオンの像があるので、ライオン橋とも言われている。ライオンの作者は天岡均一
- ・ 大阪市は、平成 21 年（2009）から、水の回廊に架かる橋を対象に、船からも橋の名前がわかるよう橋名板を設置しており、「難波橋」については、市民の代表として大阪市長および大阪府知事が揮毫（きごう）した橋名板を設置している。

天神橋

- ・ 浪華三大橋のひとつ。天満宮が管理していた。
- ・ 現在の橋は昭和 9 年に完成。

剣先の大噴水

- ・ 水都大阪 2009 に合わせて、2009 年 7 月に中之島の突端（通称剣先）に噴水が設けられた。

八軒家浜

- ・ 古代難波宮の頃からの港であり、江戸時代は京都伏見と大阪を結ぶ三十石船の発着地。
- ・ 熊野街道の出発点でもある。

東横堀川

- ・ 大阪市で最も古い堀川。豊臣時代の 1585 年（天正 13 年）に開削。
- ・ 大阪城の外堀の役割も担っていた。
- ・ 上空に阪神高速環状線が完成したのは昭和 40 年。

高麗橋

- ・ 大阪城への正門であり、京街道や西国街道の起点となった重要な橋。
- ・ 江戸時代は公儀橋 12 橋のひとつ。現在の橋は昭和 4 年完成。

平野橋

- ・ 昭和 10 年完成。ランガー桁という珍しい形式の橋。

本町橋

- ・ 大阪で現役の最も古い橋。大阪市電敷設に合わせて約 100 年前（大正 2 年）の完成。

本町のまがり

- ・ 堀川が S 字に曲がっており、事故が多かったため河童が住んでいると言われた。水難除けのため曲がり淵地蔵が祀られている。上方落語「饅頭こわい」にも登場する。

道頓堀川

- ・ 安井道頓が私財を投じて開削した運河。1615 年（慶長 20 年）に完成。

日本橋

- ・ 堺筋。昭和 44 年完成。東京は「にほんばし」、大阪は「にっぽんばし」

とんぼりリバーウォーク

- ・ 平成 16 年戎橋～相合橋間が完成。平成 25 年（2013）に日本橋～湊町間全面完成。
- ・ 川幅 30m の道頓堀川の両側に遊歩道が作られ、道頓堀川の川幅は 12.5m に。
- ・ JUDI 関西の有志が 2002～2004 年にかけてデザイン検討、デザイン監修を行った。
- ・ 堺屋太一による 800m のプール構想は実現していれば今年の夏でした。

戎橋

- ・ 平成 19 年（2007）に架け替えられた。
- ・ 平成 15 年（2003）に橋梁デザインと基本設計の 2 段階コンペが実施。

湊町リバープレイス

- ・ 旧国鉄湊町駅の貨物ヤード跡地の再開発事業のウォーターフロントゾーンとして、平成 14 年（2002）開業。

キャナルテラス堀江

- ・平成 20 年（2008）に東棟がオープン。2009 年全体完成。
- ・加賀藩蔵屋敷跡を住友倉庫が取得。地区計画（再開発促進区）も活用し水辺の容積を 150%として、主街区を 900%としている。

浮庭橋

- ・道頓堀川水辺整備事業の一環として、平成 20 年（2008）に完成
- ・平成 17 年（2005）にデザインコンペが実施され、コンペの最優秀案は「浮かぶはらっぱ」のコンセプト通り、軽やかなデザインだったが、土木構造物として設計すると今のようないたい姿になり、議論を呼んだ。実施設計は日建シビル

住吉橋

- ・大正 14 年完成の古い橋。橋の上から住吉の高灯籠が見えたという。

道頓堀川水門

- ・平成 13 年（2001）に完成。これによって道頓堀川の水位はいつも一定になった。

江之子島

- ・かつて大阪府庁があった。大正 15 年に大阪城の前に移転。

川口

- ・大阪開港の地であり、外国人居留地が設けられていた。
- ・赤レンガの教会（川口基督教会、大正 9 年築）にその面影が残る。

昭和橋

- ・現在、大阪の橋で桁の下が一番低いのが昭和橋（O P +3.56m、T P +2.27m）。
- ・昭和 7 年に完成。

端建蔵橋

- ・大正 10 年完成といわれるが詳細は不明。周辺に蔵屋敷が多くあったため。
- ・地盤沈下と戦い、何度も嵩上げ工事をした後がよくわかる。

毎年、10/1 から1週間だけオープンする「ご来光カフェ」 都会のど真ん中で生駒山から昇るご来光が見られる。NPO 法人もうひとつの旅クラブが企画運営



かつて多くあった「かき船」後ろは大阪市役所と日銀



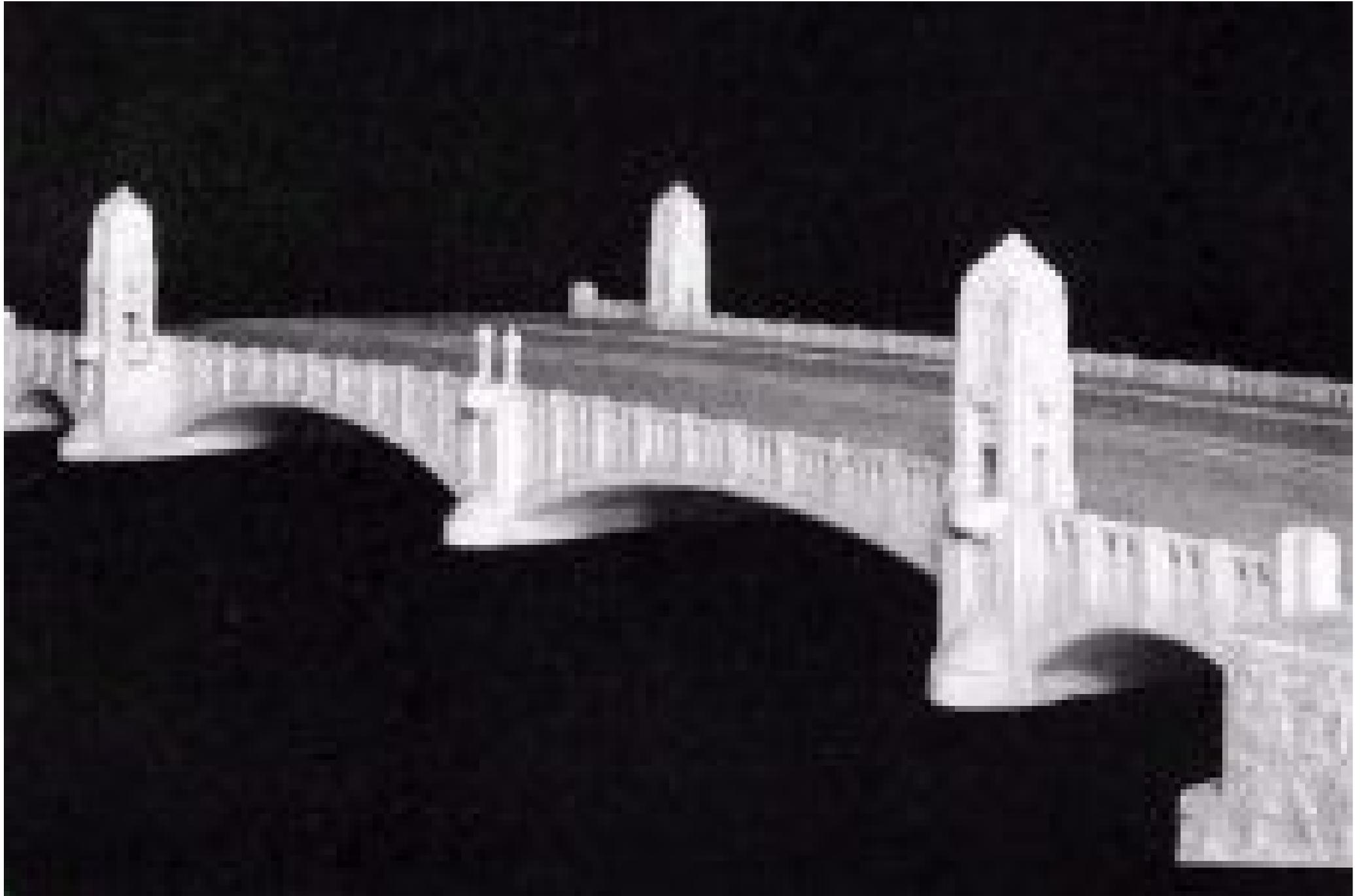
旧大阪市役所（大正10年竣工）と架け替えられる前の淀屋橋

THE GRAND SIGHT OF THE OSAKA MUNICIPAL
OFFICE AT NAKANOSHIMA, OSAKA.

観雄の舎廳市るゆ聳に島之中（阪大）



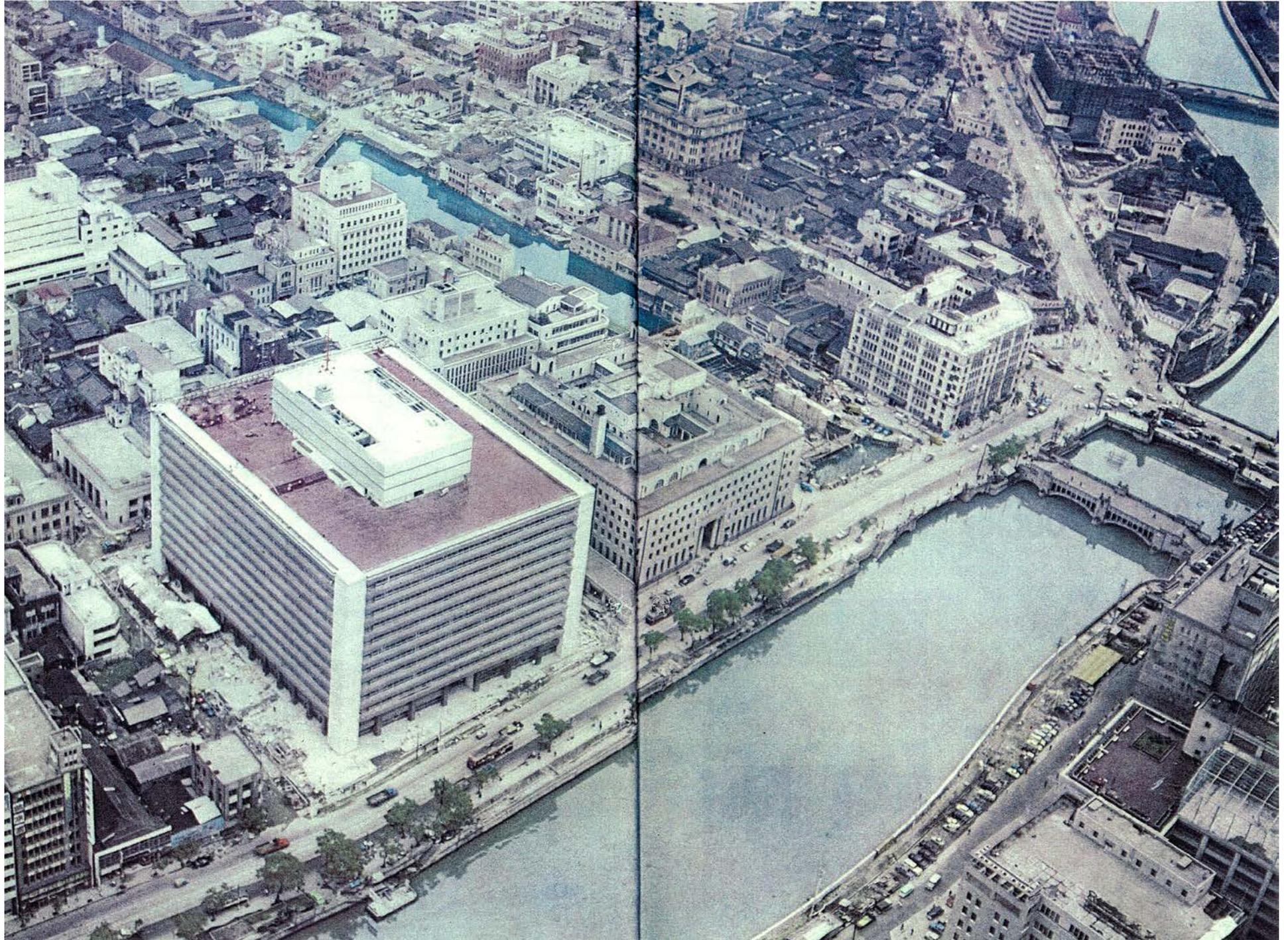
大江橋・淀屋橋の設計コンペ1等案



2000年頃の中之島（朝日新聞社の屋上に長らくヘリポートがあったため、高層化していなかった）2000年撮影



新住友ビル竣工（S37）の頃の土佐堀川・肥後橋付近

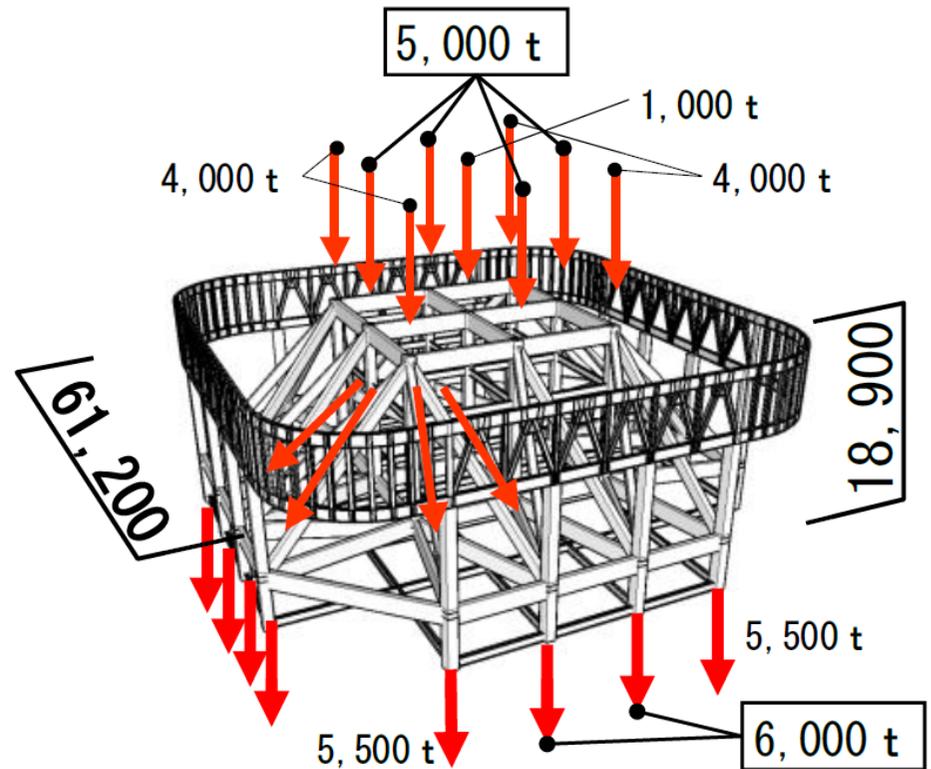
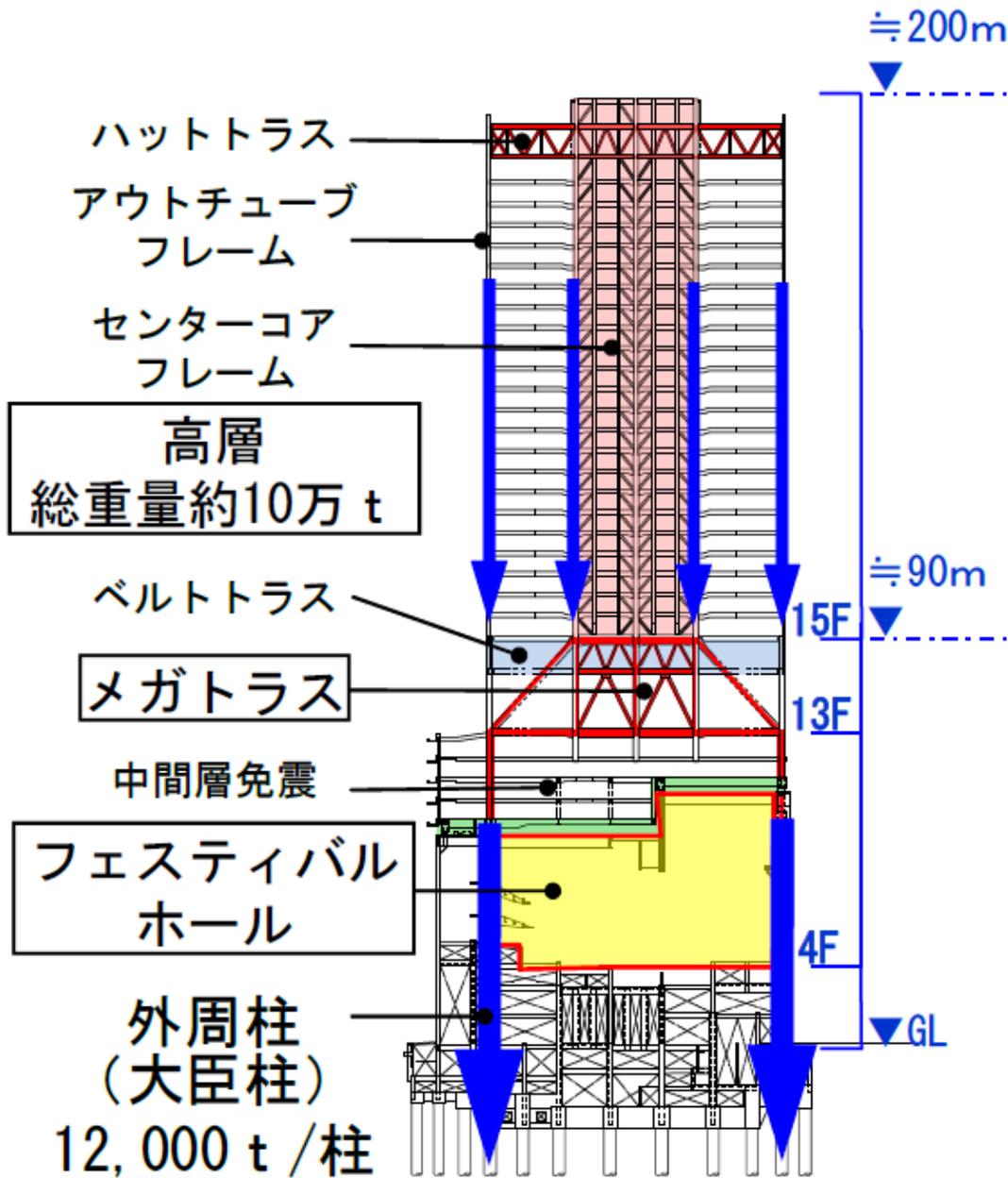


建替え前のフェスティバルホールと新朝日ビル（朝日新聞社）2000年撮影



中之島フェスティバルシティの設計コンペ当選案（日建設計） 都市再生特区で 1600%の容積率





高層の荷重を各辺4本計16本の大臣柱へ伝達

旧大阪朝日ビル（昭和6年竣工）（現在は中之島フェスティバルタワー・ウエストが工事中）

VIEWS OF THE ASAHI BUILDING AND
ITS NEIGHBOURHOOD, OSAKA.
近附其及ゲンイデルビ日朝るせは表を美の築建代近（阪大）



ダイビル本館のロビー（2007年 解体前に撮影）



建替え前のダイビル本館（大正14年築）、旧関電本社ビルも残っている。（2004年撮影）



ほたるまちの前身、阪大医学部病院

新築された医学部附属病院 昭和48年



2015年 JUDI総会 エクスカーション案内

～水都大阪・水の回廊めぐり～

■集合時間・場所

2015年7月26日（日）AM9:30

地下鉄御堂筋線淀屋橋駅北改札前（市役所方面①出口横売店）

当日緊急連絡先 JUDI関西 高原浩之 携帯 080-2520-5741

■行程

淀屋橋から中之島西部地区へとまち歩き

ほたるまちより貸切チャーター船に乗船し、水都大阪「水の回廊（堂島川、東横堀川、道頓堀川、木津川）」を回遊

中之島の高層ビル街、高速道路に覆われた東横堀川、遊歩道の整備された道頓堀川、2つの水門などを巡ります。

下船後、徒歩移動にて、中之島GATE「中之島漁港」で昼食

■解散時間・場所

12:00一本松汽船桟橋から中之島漁港へ徒歩にて

昼食後解散の方は13:30頃現地解散（最寄駅は、地下鉄千日前線阿波座駅、徒歩10分程度）

または、希望者は、湊町船着場 11:30 下船可能

（最寄り駅、JR、南海、地下鉄なんば駅、空港バス乗り場）

■会費

3,000円（昼食は中之島漁港にて別途1,200円程度 予約要）当日徴収します。

■注意事項

雨天決行。船には屋根がありませんので、雨天対策、日射対策をお願いします。

■案内人

JUDI関西 岸田文夫氏（株式会社竹中工務店）

